



単能形トルクレンチ

TORQUE WRENCH, SINGLE PURPOSE TYPE



製品番号 Model	差込角6.35mm 1/4" Sq. Drive	T2MP6	T2MP13		
	差込角9.5mm 3/8" Sq. Drive	T3MP20	T3MP50	T3MP100	
	差込角12.7mm 1/2" Sq. Drive	T4MP50	T4MP100	T4MP140	T4MP200
		T4MP300			
	差込角19.0mm 3/4" Sq. Drive	T6MP300			

ホイールナット用トルクレンチ

製品番号 Model	差込角12.7mm 1/2" Sq. Drive	T4MP85 EA723NJ-1	T4MP103 EA723NJ-2	T4MP108 EA723NJ-3
---------------	-----------------------------	---------------------	----------------------	----------------------

取扱説明書 Instruction Manual No. 2211



- 製品をご使用される前に、取扱説明書をお読みいただき、理解していただいた上でご使用ください。
Read and understand all the instructions before use.
- 取扱説明書は、いつでも読めるように所定の場所に大切に保管してください。
Keep this manual in designated place for easy and quick reference.

目次

ご使用上の注意	2 ~ 6
内容品	6
各部の名称	6
ご使用になる前に	7
トルク設定方法	7 ~ 8
ご使用方法	8 ~ 10
修理点検	10
校正証明書の有効期限	10
仕様	11 ~ 12

TABLE OF CONTENTS

Precautions for Use	14 ~ 18
Contents of Packing	18
Part Name	18
Before Use	19
Torque Setting	19 ~ 20
Operating Procedure	20 ~ 22
Repair & Maintenance	22
Expiry Date of the Calibration Certificate	22
Specifications	23 ~ 24

このたびは「TONE 単能形トルクレンチ」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
 ございます。

- 本製品はボルト、ナット類の締付け専用のトルクレンチです。
- あらかじめテスターで設定されたトルクレンチは、同一トルク値での繰り返し作業が可能です。
- あらかじめ設定されたトルク値に達しますと『カチッ』という音と手に軽い『ショック』でお知らせします。

- 製品をご使用される前に、取扱説明書をお読みください。
- お読みなられた後は、いつでも読めるように大切に保管してください。
- 万一、取扱説明書を紛失、汚損された場合、または保管用として別途、取扱説明書をご入用の方は、弊社までお申しつけください。

お買い求めの製品や取扱説明書の内容について、不明な点がございましたら、お買い求めの販売店、あるいは弊社営業所までお問い合わせください。

注意文の警告マークについて

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次ぎの要領で説明しています。

- 説明内容を見出し、誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を下の表示で区分し、説明しています。

 危険	誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容のご注意。
 警告	誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
 注意	誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容のご注意。

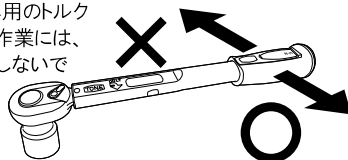
尚、**注意** に区分した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。
 いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

- この製品はボルト、ナット類の締付け専用のトルクレンチです。
この目的以外の作業には使用しないでください。

⚠ 警告

- 右回転方向
(時計回り)
でご使用ください。

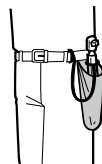
○本製品は締付け専用のトルクレンチです。緩め作業には、トルクレンチを使用しないでください。



トルクレンチの破損や、けがの原因になります。

- 高所作業では必ず
落下防止の処置を
してください。

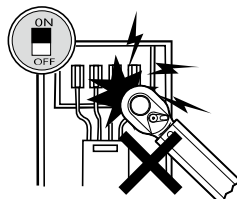
○作業場の下に、人がいないことを確認し、作業をしてください。



トルクレンチやソケットが落下したときに、けがの原因になります。

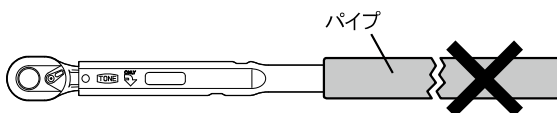
- 通電中の作業はしないでください。

○絶縁された製品ではありません。作業をする場合、感電事故などの防止のために必ず元の電源を遮断してください。



感電事故の原因になります。

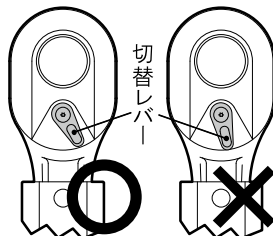
- パイプを差し込んで
使用しないでください。



トルクレンチの破損や、けがの原因になります。

- 切替レバーを確実に
切替えてください。

○ラチェット部の切替レバーが中途半端ですと、ラチェット機構のかみ合わせが悪く、力を加えたときに外れます。



トルクレンチの破損や、けがの原因になります。

⚠ 警告

- グリップ部および手に油、グリスなどがついたままで作業しないでください。
- 長期間放置したトルクレンチは、トルク値が変動する場合があります。

○作業するときは、グリップ部および手についている油類を拭き取って滑らないことを確認してから作業をしてください。

作業中に手が滑り、事故やけがの原因になります。

○使用するときは、改めて「点検」してください。

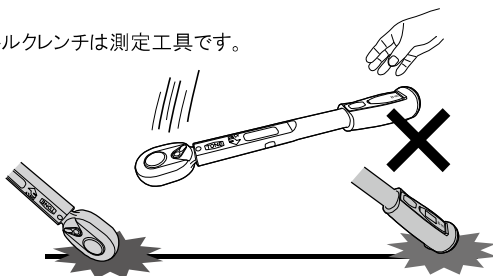
ボルトの締め過ぎ、締め不足の原因になります。

⚠ 注意

- 設定機器はトルクテスターなどの機器を使用してください。
- ラチェットハンドルやハンマー代わりに使用したり、その他、放り投げるなど、乱暴に取り扱わないでください。
- 力をかけるときは、ゆっくりとかけてください。弾みなどをつけるとクリック後に力が入って過剰な締め付けになり正しいトルクがでません。

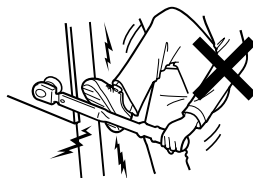
○トルク精度 $\pm 1\%$ のトルクテスターまたは、それ以上の精度の機器を使用してください。

○トルクレンチは測定工具です。



トルク精度の異常、破損、けがの原因になります。

○トルクレンチを使用するときは、弾みをつけたり、体重をかけたり、足で踏みつけないでください。



正しいトルク値が出ません。レンチの破損、ボルトからの外れ、けがの原因になります。

⚠ 注意

- 能力範囲の最大トルク以上の負荷をかけないでください。

- 水中、海中、多湿、高低温、油や薬品、溶剤に触れるような環境下で使用しないでください。

- 手力加圧線上に右手中指がくるように、握ってください。

- アダプターを使用しないでください。

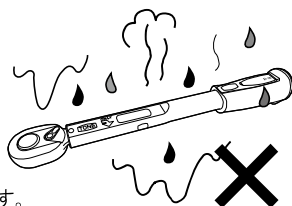
- 『カチッ』と音がしたら締付けを止めてください。

- 分解、改造をしないでください。

○能力範囲内でご使用ください。

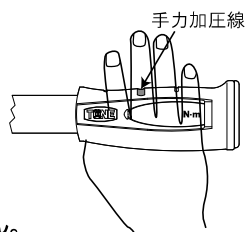
過大負荷となり故障・けがの原因になります。

- 本トルクレンチは左記の環境下には対応していません。液体や異物などがケース内部に入り込み、サビの発生、機能の低下につながり、従来の性能が発揮できなくなります。



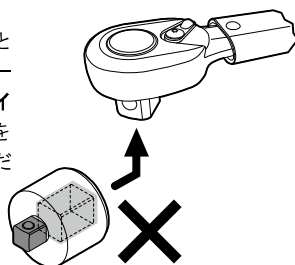
トルク精度の異常、破損、けがの原因になります。

- 握る位置により、トルクの値が変わります。



正しいトルクが出ません。

- トルクレンチの角ドライブとソケットとの間にアダプター（トルクレンチの角ドライブより小さいタイプ）を接続して使用しないでください。



アダプターの角ドライブが破損し、けがの原因になります。

- 『カチッ』と音がしたら、速やかに締付けを止めてください。それ以上締付けるとオーバートルクになります。

ボルトの締め過ぎやトルクレンチの故障の原因になります。



分解禁止

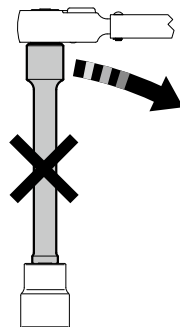
トルクの異常、故障・けがの原因になります。

⚠ 注意

- エクステンションバーを使用しないでください。

○トルクレンチの角ドライブとソケットとの間にエクステンションバーを接続して使用しないでください。

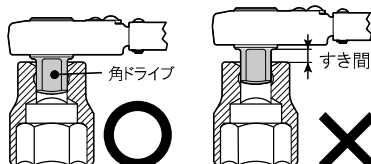
特に全長の長いエクステンションバーは作業中に倒れ込んだりして大変危険です。



エクステンションバーの破損、トルクの変動の原因になります。正しいトルクが出ません。

- 角ドライブは根元まで差し込んでください。

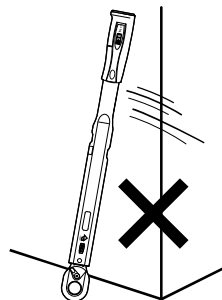
○中途半端な差し込みですと、規格以下で角ドライブが破損します。



角ドライブが破損し、けがの原因になります。正しいトルクが出ません。

- 立てて置かないでください。

○大型のトルクレンチを作業中、機械や壁などに立てかけたりすると倒れます。



けがの原因になります。

- 使用前に数回慣らしのテスト締付けをしてください。

○作業のはじめの数回はトルクが安定しません。

トルクがばらつく原因になります。

- 作業場の床面は、いつもきれいに保ってください。

○油などで床面が濡れていますと滑ります。

けがの原因になります。

⚠ 注意

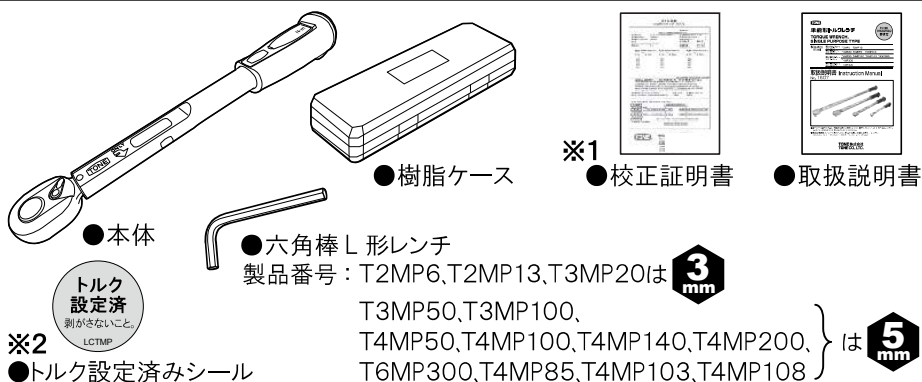
●使用後は汚れを取り除きケースに収納の上、所定の場所に保管してください。

○使用後は、故障、精度不良、サビなどの原因となるゴミ、ほこり、泥、油、水分などの汚れを取り除き、ヘッド部に薄く防錆油を塗布の上、付属のケースに収納して、乾燥した場所に保管してください。

トルクの異常、故障・けがの原因になります。

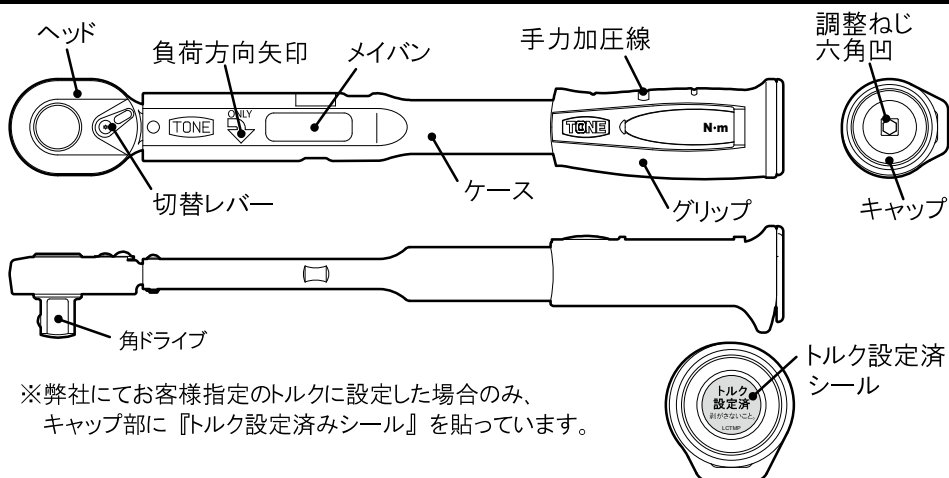


内容品



※1：弊社にてお客様指定のトルクに設定した場合のみ、校正証明書が付きます。
※2：弊社にてお客様指定のトルクに設定しない場合のみ、付属として『トルク設定済みシール(1枚)』が内容品として入っています。

各部の名称



※弊社にてお客様指定のトルクに設定した場合のみ、キャップ部に『トルク設定済みシール』を貼っています。

ご使用になる前に

締付けようとするボルト、ナットのトルクを作業指示書で確認してください。指示トルクがない場合、ボルトメーカーに問い合わせるか、ねじの資料でお客様にてご使用になるトルクを決定してください。



《参考》

$$T = K \cdot D \cdot N$$

T: 締付けトルク (N・m) **K**: トルク係数
D: ボルトの呼び径 (mm) **N**: ボルトの軸力 (kN)

トルク設定方法

① トルクテスターを用意してください。

⚠ 注意

● 設定機器はトルク精度 ±1%のトルクテスターまたはそれ以上の精度の機器をご使用ください。

② トルクテスターで現在のトルク値を測定してください。

③ トルク設定

● 新規にトルクを設定する場合。

レンチに付属の六角棒 L 形レンチをトルクレンチのグリップ後部のキャップ側の四角穴から差し込んで、②で測定したトルク値より大きな値にする場合は「右」、小さい値にする場合は「左」に回し、ご希望のトルク値に調節してください。

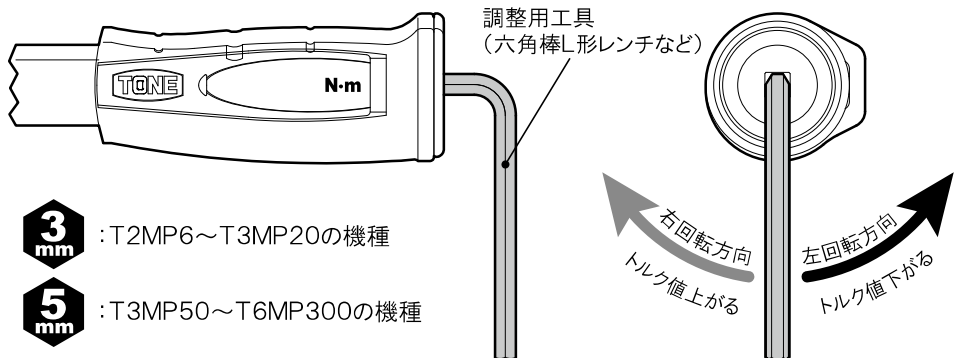
注) 新品時はトルクレンチの最小トルク値付近に設定してあります。

● トルクを変更する場合

キャップに貼っています『トルク設定済シール』を剥がしてください。

レンチに付属の六角棒 L 形レンチをトルクレンチのグリップ後部のキャップ側の四角穴から差し込んで、②で測定したトルク値より大きな値にする場合は「右」、小さい値にする場合は「左」に回し、ご希望のトルク値に調節してください。

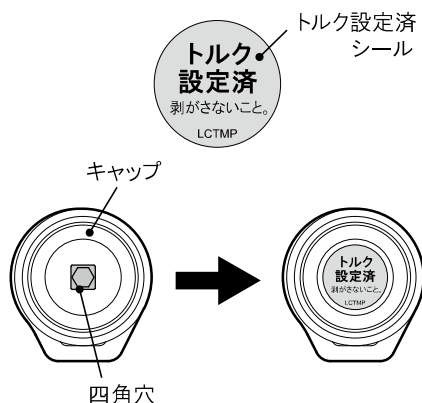
トルク設定方法



④ 『トルク設定済シール』を貼ってください。

- 新規にトルク設定した場合
付属の『トルク設定済シール』をキャップ部四角穴を中心にして貼り、四角穴を塞いでください。

- トルクを変更した場合
③で剥がした『トルク設定済シール』を再利用するか、お客様で用意していただいた『シールなど』をキャップ部四角穴に貼り、穴を塞いでください。



これでトルク設定は完了です。

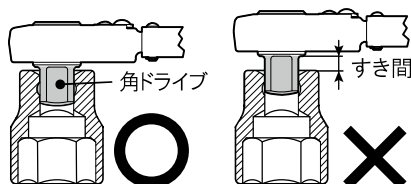
ご使用方法

⚠ 注意

- 使用前に現在設定されているトルクをトルクテスターなどで確認してから使用してください。

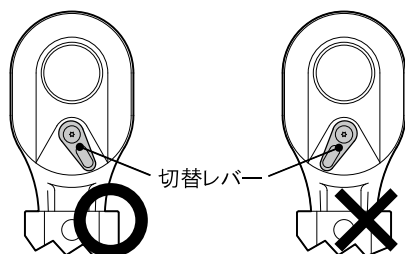
長期間放置されているトルクレンチはトルク値が変動する場合があります。

- ① ご使用になるソケットレンチ用ソケットをトルクレンチの角ドライブの根元まで差し込んでください。

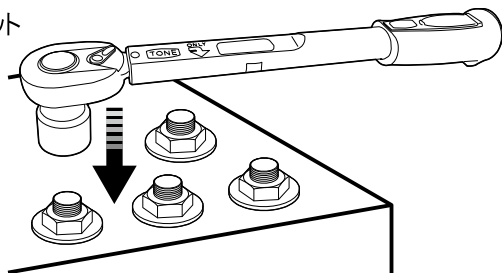


ご使用方法

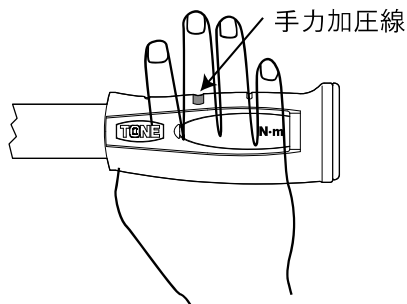
- ② ラチェットヘッドの切替レバーが右図の位置にあるか確認してください。



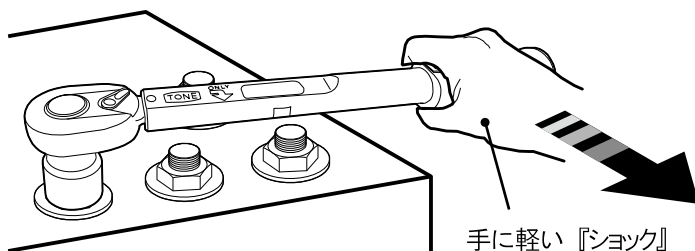
- ③ 締付けようとするボルト、ナットにソケットを差し込みます。



- ④ トルクレンチの手力加圧線に右手の中指がくるようにして、グリップを握り右回転方向(時計回り)に力をかけます。



- ⑤ あらかじめ設定したトルク値に達しますと『カチッ』という音と手に軽い『ショック』が感じられ締付け完了です。それ以上に締め続けると**オーバートルク**になりますので、速やかに負荷を中止してください。



ご使用方法

注意

- 力をかけるときは、ゆっくりと回し弾みをつけないでください。
正しいトルク値ができません。
トルクレンチの破損、ボルトから外れ、けがの原因になります。
- 低トルクのときは『カチッ』という音と『ショック』が感じ取りにくく、設定トルクを大きく超えて力をかけ過ぎてしまうことがありますので注意してください。
ボルトの破損、トルクレンチの故障の原因になります。

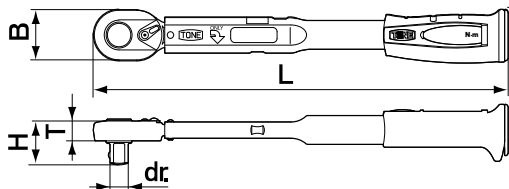
修理・点検

- 『カチッ』という音または『ショック』が感じられなくなったときは故障です。
修理、点検が必要となります（有償）。
- 修理後の精度は $\pm 4\%$ 以内を合格とします。
- 乱暴な取り扱い、長期間放置、使用頻度が多いなどの理由により、精度が狂うときがあります。精度が必要な場合は、定期的に点検依頼してください（有償）。
- トルク機器は定期点検が必要です。
目安として1年に1回、もしくは10万回締付け毎に1回、定期点検をしてください（有償）。
- 校正証明書については、ご購入された現品とお客様名が必要となります。ご入用の場合、ご購入の販売店または弊社営業所にお申しつけください（有償）。
- 取り扱いについては、ご購入の販売店または弊社営業所にご相談ください。

校正証明書の有効期限（弊社にてトルク設定を行った場合有効）

- ① 未使用の場合
校正証明書の校正日より3年までとします。
- ② 校正証明書の校正日より3年未満で使用を開始された場合
使用開始より1年間もしくは、「修理・点検」に記載の締付回数までとします。

仕様



製品番号	設定範囲 最小～最大 N・m	表示単位	差込角 dr. mm	ヘッド幅 B mm	ヘッド高さ H mm	ヘッド厚み T mm	全長 L mm	質量 kg
T2MP6	1～ 6	N・m	6.35	24.0	18.3	10.4	211	0.19
T2MP13	3～ 13		6.35	24.0	18.3	10.4	240	0.24
T3MP20	4～ 20		9.5	24.0	21.6	10.4	240	0.25
T3MP50	10～ 50		9.5	36.0	26.4	14.0	291	0.49
T3MP100	20～100		9.5	36.0	26.4	14.0	369	0.67
T4MP50	10～ 50		12.7	36.0	30.4	14.0	291	0.50
T4MP100	20～100		12.7	36.0	30.4	14.0	369	0.68
T4MP140	30～140		12.7	36.0	30.4	14.0	432	0.80
T4MP200	40～200		12.7	45.2	34.0	17.8	505	1.39
T4MP300	40～300		12.7	45.2	34.0	17.8	696	1.82
T6MP300	40～300		19.0	45.2	40.5	17.8	696	1.86

トルク精度：±3%

負荷方向：右回転方向（時計回り）

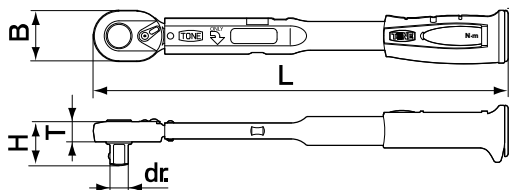
トルク設定済

N・m

ONLY

トルク精度
±3%

EA723NJ



-1

-2

-3

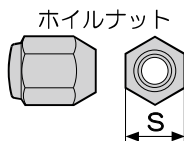
製品番号	トルクレンチ	設定トルク N・m	表示単位	差込角 dr. mm	ヘッド幅 B mm	ヘッド高さ H mm	ヘッド厚み T mm	全長 L mm	質量 kg
T4MP85	T4MP100	85	N・m	12.7	36.0	30.4	14.0	369	0.68
T4MP103	T4MP140	103		12.7	36.0	30.4	14.0	432	0.80
T4MP108	T4MP140	108		12.7	36.0	30.4	14.0	432	0.80

トルク精度：±3%

負荷方向：右回転方向（時計回り）

参考資料

- ホイルナットの六角二面幅寸法と締付けトルクを事前に確認してください。
不明な場合はメーカーに問合せの上、作業を行ってください。

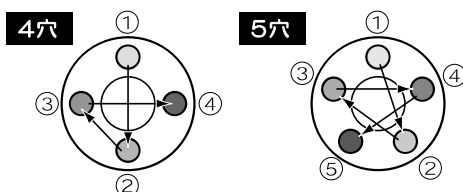


※右記表はあくまでも標準ホイルの値で目安です。特殊ホイルや車種、年式、型式などにより、一部仕様が異なりますので、ご注意ください。

製品番号	設定トルク	車種	二面幅
T4MP85	85N・m	スズキ車 日産軽自動車	19mm
T4MP103	103N・m	トヨタ車 ダイハツ車	21mm
T4MP108	108N・m	ホンダ車 日産車	19mm

- ホイルナットの締付け手順はお車のサービスマニュアル又はディーラーの指示に従ってください。本説明書では参考の手順を記載しています。

【ホイールナット締付け手順（参考）】



ホイールナットは仮締めを行い、その後メーカーの指示トルクでトルクレンチにて締付けてください。

Thank you for purchasing TONE TORQUE WRENCH <SINGLE PURPOSE TYPE.>

- This product is used only for tightening bolts and nuts.
- Torque wrench preset by a tester can be used repeatedly.
- When reaching preset torque, the wrench makes a clicking sound as well as a light retroaction.

-
- Read the instruction manual carefully before use.
 - Keep the manual carefully for easy and quick reference.
 - If the manual is lost or becomes illegible, or if additional manuals are required, contact your distributor.

If you have any questions about the products or the contents of this instruction manual, contact your distributor.

Safety Instruction

This manual specifies three (3) basic safety instructions.



- Instructions are classified by degree of risk and described as follows.



Danger is used to indicate threatening dangerous or unsafe practices which could immediately result in severe personal injury or death in the worst case.



Warning is used to indicate hazardous or unsafe practices which could result in severe personal injury or death in the worst occasion.



Caution is used to indicate hazardous or unsafe practices which could result in personal injury or product or property damage.

Even if the risk is classified as  , risk could become more serious result depending on conditions. Make sure to follow all instructions when using.

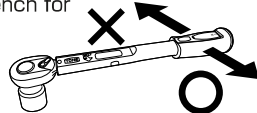
Precautions for Use

- This product is used only for tightening bolts and nuts.
Do not use this product for other purposes.

⚠ WARNING

- Use in clockwise direction only.

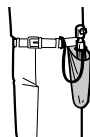
- The torque wrench is only for tightening. Never use the torque wrench for loosening operation.



Failure to follow this instruction may result in malfunction and injury.

- Beware of fall down accidents when working at a high place.

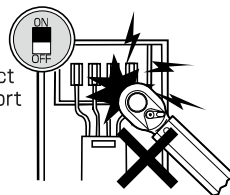
- Confirm that no one is underneath the working site before operation.



Failure to follow this instruction may result in fall down accidents.

- Never use the torque wrench on live lines.

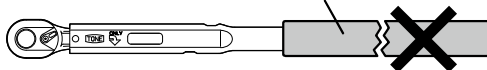
- The torque wrench is not insulated. Be sure to disconnect power source to prevent short circuit or electric shock.



Failure to follow this instruction may result in electric shock.

- Never use the torque wrench with extension pipes.

extension pipes

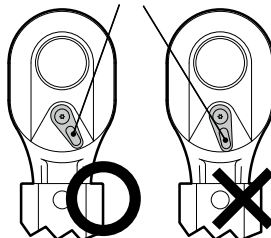


Failure to follow this instruction may result in malfunction and injury.

- Switch over the direction completely.

- Otherwise teeth of the gear may be broken or gearing system may be idled.

Reverse Lever



Failure to follow this instruction may result in malfunction and injury.

Precautions for Use

WARNING

- Maintain the torque wrench.

- Torque accuracy may not precise as before if the torque wrench is not in service for a long time.

- Keep wrench handle clean, dry and free of oil or grease when using.

Failure to follow this instruction may result in injury.

- Recalibration is highly recommended before use.

Failure to follow this instruction may result in over torque or inadequate torque output.

CAUTION

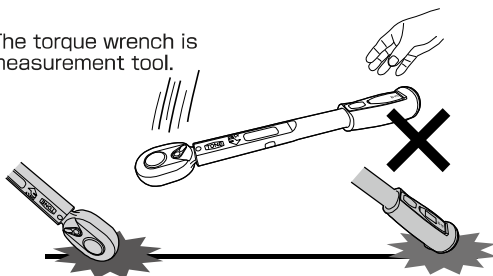
- Use Torque Tester etc. as a setting torque.

- Do not use the torque wrench for purposes not intended.
Do not abuse the torque wrench.

- Apply torque slowly.

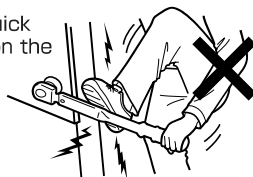
- Use a torque tester with an accuracy of $\pm 1\%$ or above.

- The torque wrench is measurement tool.



Failure to follow this instruction may result in imprecise torque accuracy, malfunction of the wrench and/or injury.

- Never apply torque with quick motion or putting weight on the torque wrench.



Failure to follow this instruction may result in imprecise torque accuracy, malfunction of the wrench and/or injury.

Precautions for Use

CAUTION

- Do not apply torque beyond maximum torque value.

- Do not use torque wrench in water, high-temperature and humidity condition, or nearby oil, chemical and solvent.

- Grip the handle at loading point marked on the handle.

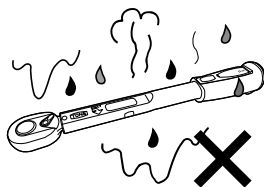
- Do not use any adaptors.

- Stop applying torque when click sound is heard.

- Do not disassemble or modify the torque wrench.

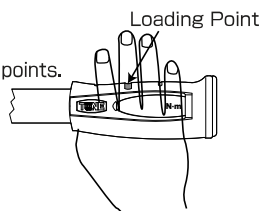
- Do not use the torque wrench beyond its rated specifications.

Over torque may invite malfunction and injury.



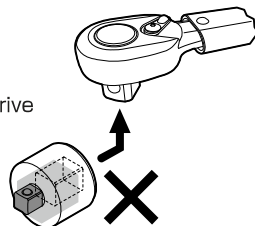
Failure to follow this instruction may result in imprecise torque accuracy, malfunction of the wrench and/or injury.

- Output torque value varies depending on loading points.



Failure to follow this instruction results in inadequate torque output.

- Never use adaptors especially the one has smaller output square drive than the square drive on the torque wrench.



Failure to follow this instruction may result in injury due to damage of the adaptors.

- Immediately stop applying torque when click sound is heard. Further tightening will end up with over torque.

Failure to follow this instruction may result in malfunction.



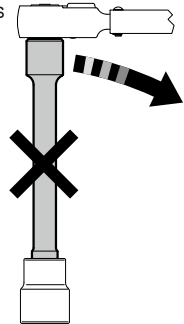
Failure to follow this instruction may result in malfunction or accidents.

Precautions for Use

CAUTION

- Do not use any extension bars.

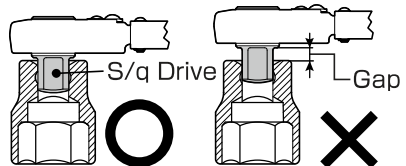
- Never use extension bars as it is very dangerous when they are tilted or bended.



Failure to follow this instruction may result in breakage of the extension bar and torque fluctuations.

- Insert sockets to the square drive of the torque wrench completely.

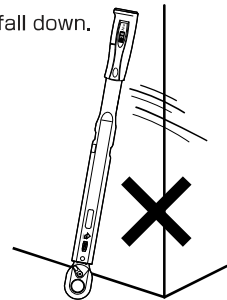
- There should be no gap between the square drive and the socket.



The gap invites injury or breakage of the square drive.

- Do not lean the torque wrench on a wall or machines.

- The torque wrench could fall down.



Failure to follow this instruction may result in injury.

- Exercise the torque wrench before use.

- Exercise before use is highly recommended for precise torque output especially when using brand new torque wrench.

Failure to follow this instruction may result in torque fluctuations.

- Keep work area clean.

- Cluttered areas invite accident or injury.

Failure to follow this instruction may result in injury.

Precautions for Use

⚠ CAUTION

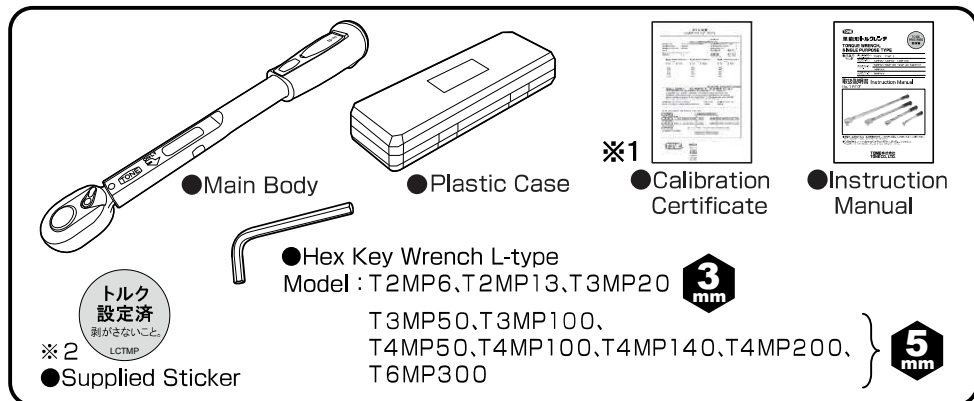
● After using, set torque value to the minimum and then store the torque wrench in a designated place.

○ Clean up the torque wrench after using and then store it in the case. The designated place should be dry location.



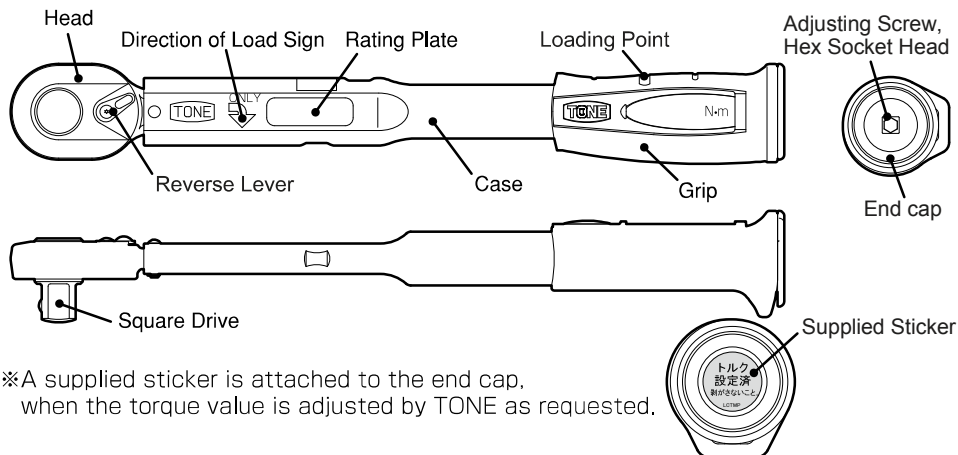
Failure to follow this instruction may result in torque fluctuations, malfunction or injury.

Contents of Packing



※1 : Calibration Certificate is provided when the torque value is adjusted by TONE as requested.
※2 : A sticker is provided separately when torque setting is NOT finished.

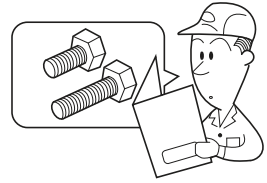
Part Name



※A supplied sticker is attached to the end cap, when the torque value is adjusted by TONE as requested.

Before Use

Confirm required torque value for the bolt/nut to be tightened. If torque value is not given, contact bolt manufactures or calculate it with referring a formula below.



$$T = K \cdot D \cdot N$$

T: Tightening Torque (N·m) K: Torque Coefficient

D: Bolt Diameter (m) N: Bolt Tension (kN)

Torque Setting

- ① Prepare a torque tester.

CAUTION

● Use a setting tool with an accuracy of $\pm 1\%$ or below.

- ② Measure the torque value with a torque tester.

- ③ Torque Setting

- When the first time set a torque value

Insert Hex Key Wrench L-type into the square hole of the end cap.

To increase the torque value measured in step ②,

turn the adjusting tool to the CW direction. To decrease,

turn it to the CCW direction.

(Caution) The torque wrench is setted around min. torque value at first.

- When change a torque value

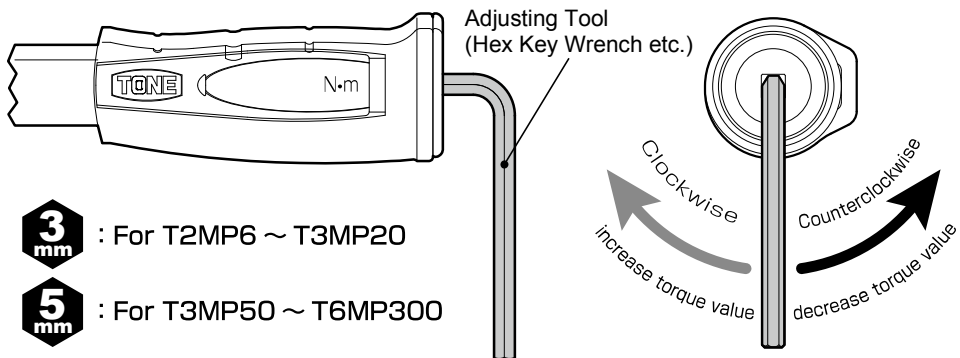
Rid a supplied sticker attached to the end cap.

Insert Hex Key Wrench L-type into the square hole of the end cap.

To increase the torque value measured in step ②, turn the adjusting tool

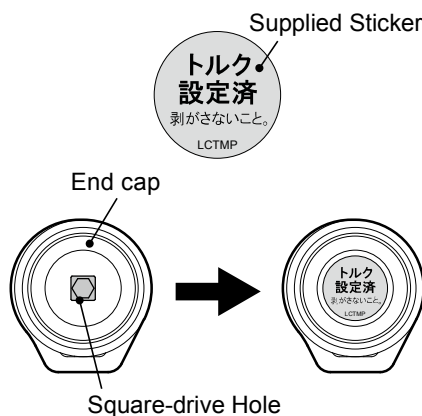
to the CW direction. To decrease, turn it to the CCW direction.

Torque Setting



④ Attach a supplied sticker.

- When the first time set a torque value
Cover a square-drive hole with a supplied sticker.
- When torque value is changed
To cover the square-drive hole of the end cap or reuse a supplied sticker or use an alternative sticker.



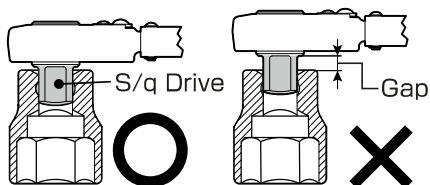
The torque setting is completed.

Operating Procedure

⚠ CAUTION

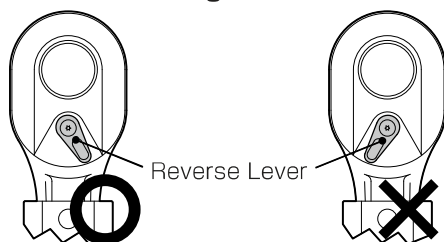
- Before use, check the torque value with a torque tester.
Torque value may not be precise when the wrench is left for a long time.

- ① Insert sockets to the square drive of the torque wrench completely.

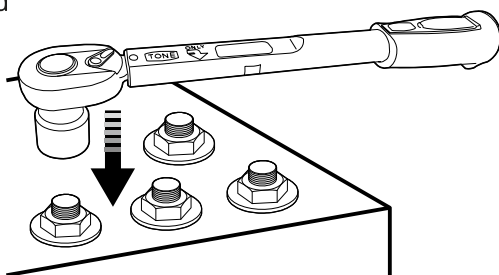


Operating Procedure

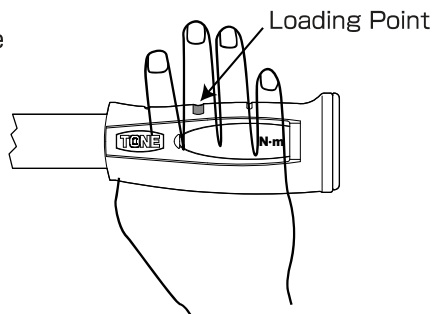
- ② Confirm the position of Reverse Lever as shown in the figures below.



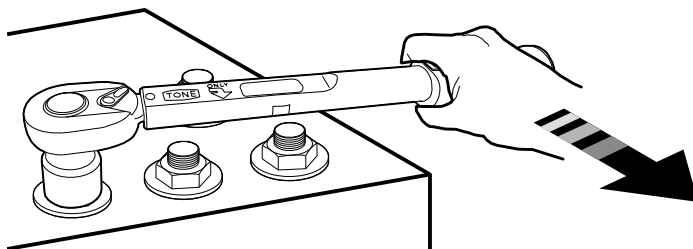
- ③ Slide the socket over the bolts and nuts to be tightened.



- ④ Grip at loading point and turn the torque wrench in a clockwise direction slowly.



- ⑤ When reaching preset torque, the wrench makes a clicking sound as well as a light retroaction. Immediately stop applying torque when click sound is heard. Further tightening will end up with over torque.



Operating Procedure

CAUTION

- **Apply torque slowly. Never apply torque with quick motion or putting weight on the torque wrench.**

Failure to follow this instruction may result in imprecise torque accuracy, malfunction of the wrench and /or injury.

- **Be aware that applying torque more than the preset torque may happen if the preset torque is low torque value. This is because a clicking sound or a light retroaction is hard to be detected.**

Repair & Maintenance

- The torque wrench needs to be repaired when the clicking sound and the light retroaction are lost.
- The precision of $\pm 4\%$ comes up to the standard after repair.
- Accuracy might become inaccurate in case that the torque wrench is not in use for a long time or is not used properly. Contact your distributor periodically for maintenance to keep the accuracy of the torque wrench.
- The calibration certificate expires 1 year from the date of coming into use, or up to 100,000 tightening (whichever comes first) that is mentioned in "Repair and Maintenance" section.
- Contact your distributor for details of handling the torque wrench.

Expiry Date of the Calibration Certificate

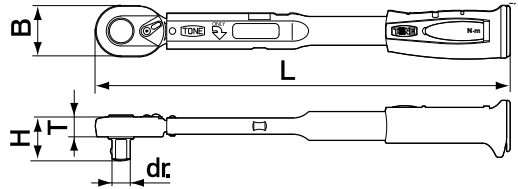
1. When not in use.

The calibration certificate expires 3 years from the date of calibration.

2. When coming into use less than 3 years from the date of calibration on the calibration certificate.

The calibration certificate expires 1 year from the date of coming into use, or up to 100,000 tightening that is mentioned in "Repair and Maintenance" section.

Specifications



Model	Torque Range Max-Min N·m	Square Drive dr. mm	Head Width B mm	Head Height H mm	Head Thickness T mm	Over all Length L mm	Weight kg
T2MP6	1 ~ 6	6.35	24.0	18.3	10.4	211	0.19
T2MP13	3 ~ 13	6.35	24.0	18.3	10.4	240	0.24
T3MP20	4 ~ 20	9.5	24.0	21.6	10.4	240	0.25
T3MP50	10 ~ 50	9.5	36.0	26.4	14.0	291	0.49
T3MP100	20 ~ 100	9.5	36.0	26.4	14.0	369	0.67
T4MP50	10 ~ 50	12.7	36.0	30.4	14.0	291	0.50
T4MP100	20 ~ 100	12.7	36.0	30.4	14.0	369	0.68
T4MP140	30 ~ 140	12.7	36.0	30.4	14.0	432	0.80
T4MP200	40 ~ 200	12.7	45.2	34.0	17.8	505	1.39
T4MP300	40 ~ 300	12.7	45.2	34.0	17.8	696	1.82
T6MP300	40 ~ 300	19.0	45.2	40.5	17.8	696	1.86

Accuracy: +/-3%
Load Direction: Clockwise Direction only

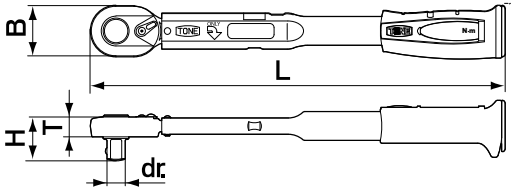
Specifications

N·m



Accuracy
±3%

EA723NJ



-1
-2
-3

Model	Torque Wrench	Torque N·m	Square Drive dr. mm	Head Width B mm	Head Height H mm	Head Thickness T mm	Over all Length L mm	Weight kg
T4MP85	T4MP100	85	12.7	36.0	30.4	14.0	369	0.68
T4MP103	T4MP140	103	12.7	36.0	30.4	14.0	432	0.80
T4MP108	T4MP140	108	12.7	36.0	30.4	14.0	432	0.80

Accuracy: +/-3%
Load Direction: Clockwise Direction only

[illegible]

- 予告なしに改良・仕様変更をする場合があります。
変更の場合、取扱説明書の内容が変わりますのでご注意ください。
- 取扱説明書は、保管してください。
- Specifications may be changed without notice.
Modification of instruction manual will be substituted for the notice.
- Please have custody of instruction manual.

TONE® **TONE株式会社**

〒586-0026 大阪府河内長野市寿町6番25号
TEL (0721) 56-1850 FAX (0721) 56-1851

Web Site: <https://www.tonetool.co.jp>
e-mail: ko-eigyo@tonetool.co.jp



TONE® **TONE CO., LTD.**

6-25, KOTOBUKICHO, KAWACHINAGANO-SHI, OSAKA 586-0026, JAPAN

Web Site: <https://www.tonetool.co.jp>
e-mail: overseas@tonetool.co.jp



IMK0072